

# 平成25年度 議会報告会

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
1	・北部地域の産業振興をどのように考えているのか。	・農業、林業の活性化で対応(中山間直接支払い制度や木質バイオマス等)するべきであります。 ・小水力発電に取り組むべきであります。 ・森林の多面的機能を活かす(CO2をお金に換えることや再生可能エネルギーの取組みなども議論する。)ことを検討します。	・報告会での回答について、所管委員会において担当部局に進言していきます。
2	・県道養父宍粟線の整備計画は。	・用地買収の見通しの進んでいる地域から進めることになっています。	・県の社会基盤整備計画(プログラム)にも掲載されており、市としても最優先で要望していくよう要請していきます。
3	・小水力発電について情報発信してほしい。	・三年以内に設置できれば、定額で買い取ってもらえます。現在は水量調査の計画等(一宮町福知)をしている段階です。	・情報発信について、所管委員会より担当部局に要請していきます。
4	・福知休養センターの今後は。	・副市長が社長もしており、今後、地元と協議することになります。	
5	・鹿対策は。 ・鹿の駆除またヒルの対策はどうなっているのか。	・柵設置に補助をしています。 ・鹿の被害も出ているので猟師の方も頑張っていますが数が多いので苦慮している現状。猟師も今、高齢化で減少している状態です。ヒルは対策が無いのが現状です。	・県の目標を踏まえ、対応しています。 狩猟免許取得の補助等要望しています。
6	・怪我をしても総合病院で見てもらえなかったが。 ・宍粟総合病院は今、いいお医者さんが続かない。開業されるケースが多い。患者と医師の関係。信頼関係が良くない。先生が早く変わるので困る。 ・宍粟総合病院に(の)院内保育(所)設置は医師、看護師確保のためですか。 ・病院の医師確保について、何が難しいのか？他に方法は無いのか？ 何年も同じ回答しか得られない、進展がない。	・整形外科医の確保が喫緊の課題であります。 ・今、市長をはじめ院長、事務長も尽力しています。もう少し待ってください。研修医も確保できています。 ・そのとおりです。 ・市長、総合病院の事務長をはじめ関係者は、整形外科医の不足解消の為に努力をしています。大学病院との協力関係は難しい面があるのも事実です。しかし、成果が実りつつあり、先が見える段階に来ています。医師の高齢化の課題もあります。地域医療をサポートする会など地域住民の方々の協力も得て、着実に前進しているので、もう少し時間が欲しい。 県知事より、宍粟総合病院、赤穂市立病院に重点的に研修医の派遣を行うと一言を確約していただいている。現在の19名より若干増える可能性が高いと思います。	・現在、19人の医師等で対応。研修医も受け入れているので将来的には医師確保に繋がると期待しています。議会としても可能な限り医師確保に向けたサポートをしていきたいと考えます。

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁盛地域は校舎を新築して欲しい。</li> <li>・住民の声を吸い上げるのが議員ではないのか。少人数ダメが前提ではいけない。</li> <li>「地域のみなさんが決めること」だったら議会は必要ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎についての議論はしていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区の学校の場所及び校舎(改修か新設か)については、今後地区協議会のなかで協議をされる予定であります。</li> <li>・地域のみなさんの協議結果を受け、議会でも十分議論をしています。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菅山振興会の市の借地料を教えてください。</li> <li>・山崎小学校の仮校舎の費用は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後日、調べて正確な金額を伝えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・借地料: 6,623,000円(14,724.09㎡)</li> <li>・仮校舎: 202,650,000円</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会を行政と一緒にやってはどうか。</li> <li>・今回の議会報告会、こんな少ない人数でいいと思っているのか。目標は持って臨んでいらっしゃいますか。</li> <li>・議会報告会をすることについて案内がきていないのではありませんか。こんなことではいけないのではありませんか。</li> <li>・議会報告会により多くの人に参加してもらうための方策を考えては。</li> <li>・3・6・9・12月と年4回ある定例議会ごとに報告会ができないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標(参加人数)を持つては行ってはしません。しーたんでも放送してもらい、また、チラシも各戸へ入っていると思うのでそれでよしと思ったところもありました。今後、しっかり協議し、より良いものにしていききたいと思います。</li> <li>・新聞の折り込み、しーたん放送も実施しています。今後、どの方法が有効か検討いたします。</li> <li>・自治会長さんなどに参加のお願いなどの方法も検討いたします。</li> <li>・他地区で行政懇談会と一緒にいいのではという意見もあったので検討していきます。又、会派での報告会も考えていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会改革推進特別委員会で検討します。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長には、議会報告会の案内は何もない。突然、広報(チラシ)で開催を知った。市役所にはお願いに行くが、議員との話し合いはない。連携がない。</li> <li>・議会と自治会がもう少し密接にあれば、余りにも(議会議員が)高いところにあるように思うし、何処に相談に行けばいいのか、結局市に行くことになる。議員は立候補ですが自治会長は、いやいやながらやっているんで立場は違うし、ボランティアでやっているんでそのところを考えていただきたい。</li> <li>・議員の皆さんと話す機会が無いし、議会と自治会は乖離している。議員は、自治会組織をどう考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長には案内(依頼)はしていません。今後持ち帰り、検討いたします。また、自治会長から出席の要請があれば対応いたします。</li> <li>・自治会がなければ市も成り立たないという基本的なものがあり、地域で自治会で本当にご苦勞をいただいている。市にも色々な助成制度があり、利用していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会改革推進特別委員会で検討します。</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会だよりは行政のチェックをすることばかりだったが、なかなかいい質問をしてくださっているのが嬉しく思っている。にしまりまクリーンセンターにゴミを持って行っているがお金がかかりすぎるのではないですか。財政が心配です。こんなにお金がかかるのは困ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからもしっかり言い続け、無駄を排除していきたいと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会だよりについては、今後も広報特別委員会を中心に誌面の充実に努めていきます。</li> <li>・ゴミ処理については、所管委員会で調査研究しています。</li> </ul>

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
12	・市の将来について考えていらっしゃいますか。人口の減少、少子高齢化(限界集落になっていく)、企業の減少。	・視察もしながら、いろいろ考えていきたい。 ・商工会と市との協議を始めている。地場産業を活性化し、働く場所をつくっていくなかで若者が市に残ってくれることを考えています。観光にも力を入れ、少子化をくい止めるよう頑張っています。	・観光に力を入れ交流人口を増やしていくように所管委員会を通じて担当部局に進言していきます。
13	・委員会報告にさつき園のことがありましたがこれは市ですか。民間ですか。	・さつき園は知的に障がいがある方が通っておられます。これは昨年、民間に決まりました。	・支援施設として昨年より社会福祉法人が運営をしています。 ・建物については、譲渡いたしましたがお朽化していたため改築をしています。改築補助金として149,806千円が交付されています。
14	・都市計画はどうか。道が混む。 ・都市計画(区画整理事業)の見直しを聞いているが、どのような手法で、どういうふうに見直しをするのか。中井地区は救急車も通れない道もあり、道路の改修が必要である。何らかの方向性を示して欲しい。	・何で混むか調べます。 ・区画整理は3年間進展が無いところは、取りやめようと、県のほうで確定しているがどうでもやるんだ、というところは申し出る事になっています。地域で十分話し合いをしていただき、具体的には土木部のほうに協議願いたい。(所管には伝えておきます)	・県において区画整理事業の考え方が大きく見直される中、市としても地元と意見調整をしながら都市計画道路の見直しも含めて検討していきます。 ・県が示す見直し方針は概ね3年以内に事業化の見込みが無い長期未着手土地区画整理事業は原則として一旦廃止とあり市もその方向で検討しています。早期に説明会を開催するよう申し入れます。
15	・今、議員の定数が18人だが16人でもいいのではないかと。 ・西脇市議選が定員16で無投票。人口から考えると定員削減2を議論してほしい。	・前回は20人。定数を減らすという話が出たとき18人又16人という意見もありました。協議の結果、18人としました。16人にするという話も聞くので今後、話し合っていきたい。 ・議員定員20を見直す(削減する)際、当時の議員の約三分の一が4名減の16名という意見であったのは事実です。今後も議会改革の議題としていきます。	・議会改革推進特別委員会で検討します。
16	・空き家の調査をしていただいていると思いますが40年以上もほったらかし、強制執行をするという条例をつくってもらえるか。 ・空き家調査をされていると思いますがどうなんですか。(空き家バンクとすること) 実態をまず調査、個人の所有権もあり難しいが(空き家条例をつくる方向でいくようにして欲しい) 人口が減少している。子どもたちの同居もないので空き家が増える。景観上よくない。朽ちる寸前の状態になっている。どうにかして欲しい。	・危険なところはないか、調査をしている段階ですが良い方向へ行くように頑張っていきたい。 ・大変むずかしいことですが地域の活性化をめざすには景観が大事。がんばっていきたい。	・空き家の適正管理・利活用についての条例が3月議会に上程される予定であります。

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
17	・農協が宍粟には二つあるが支店が殆ど閉鎖。支店が城下しか残ってないということがおかしい。農家は大変困っています。一つにして支店を沢山つくる方が望ましいと思うが・・・。	・これから考えていかななくてはいけないと思います。農家さんが仕事しやすい様に良い方向へ。	・外部団体どうしであり、難しい課題であるが検討は必要であります。
18	・政務調査費は会派ですか。個人に出るのですか。 ・会派での政策提言を行ってはどうか。	・個人に出ます。 ・現在、五つの会派があるが、会派を問わず議員間で自由討論も含めて政策提言を行っていきます。	・会派・無会派ともに出ます。
19	・水道代どれくらい下がるのか。どの位かをある程度考えていらっしゃるでしょうか。	・今より少しでも安くなるように検討をいただいているところであります。	・公共料金審議会の答申を受けて、3月議会に条例改正案が上程がされる予定であります。
20	・一宮の千町は神戸の方と交流している。大変賑わいました。いろいろと交流を深めていってほ。	・観光と特産は切っても切れないもの。特産品の開発に現在、30万円の補助であります。開発費をもう少し増やすように提言しています。	・所管委員会において、提言内容について確認をしていきます。
21	・中安積から嵯峨山に向かう木坂橋は大型のトラックが通り窪みができ危ない。大丈夫かなと不安もある。欄干も低いので危ない。	・窪みの方は早急に何とかしたいと思います。	・橋梁長寿命化修復計画の策定結果により、今後、具体的な対策が検討されます。 ・窪みについては、処理済みであります。
22	・街灯の数が少ないと思う。暗くて危ない。	・自治会長から要望を出してもらい検討していきます。	・現在、防犯灯LED化推進事業を通じて、設置促進が図られています。
23	・税金の滞納、給食費の滞納は旧町時代からあったものか。また、どのように対処しているのか。滞納は事業者と一般家庭どちらが多いのか。	・24年度の滞納は、約12億円あります。そのうち9億円が税金です。そのうち4億円余りが国保税であります。そして旧町ともあります。さらに個人、法人ともにある。市は今年度から「債権回収課」を作って滞納整理に尽力しています。議会としても協力していきます。	・現在、3箇月ごとに各委員会に債権別収納状況についての報告を受け、対応と成果について注視をしています。
24	・山や木材をもっと大事にして、被害を防止し子どもたちに大切な山や木材を残していきたい。市として山をどの様にしているかと考えているのか。竹についても活用していただきたい。	・宍粟市の90%が山であります。市としても木材の利活用は大切に重要な問題です。議会としても先進地等で学びながら地域活性化を含めて提案をしていきます。竹についても同様です。	・報告会での回答のとおり、所管委員会において担当部局に提案していきます。

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に根ざした事業の推進は大切だが、世界的な状況を見るなか、この宍粟市のような田舎が抱えている問題は多くのところで同じようなことを考えるのではないか。この地域は中途半端で、農業、林業で生活できる状態じゃないが根本的にはそれしかない地域です。農業、林業で暮らせるような補償ができる政策を横のつながりをもって国政に対して要求ができるように取り組んで欲しい。地道な農業で生活ができる道を探ることができないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の個別補償が大事だが実際は工事などにお金が多く使われています。</li> <li>・バブル時代には公共事業に湯水のようにお金を投入して、農業には薄かったことが現在の状況を作り出しています。農産物に対しての付加価値をつけるほかにないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林業については、厳しい状況にあります。特産物づくり、又は観光農業、6次産業化等提言していきます。又あらゆる機会を通じて他市町議会とも連携を図りたい。</li> </ul>
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神姫バスへの補助金はどれくらいか。地域の足としての神姫バスを大事にして欲しい。</li> <li>・幼稚園(千種)の用地はどこになる。プールはどうなる。</li> <li>・財政難であるなら小学校空き校舎を利用することはできないのか。幼稚園の跡地利用はどうなる。</li> <li>・プールは地域の重要な防火用水でもあり残して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神姫バスへの補助金は3千万程度です。</li> <li>・幼保一元化の話合いのなかで決まっていきます。</li> <li>・たくさん空き施設を抱える中、今後の利用方法を考えることが必要かと考えます。</li> <li>・地区協議会での教育委員会の説明では、プールをなくす話はありませんでした。重要な防火用水であるならば働きかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神姫バスの補助金は国県も含め約3千5百万円。公共交通のあり方はしっかり検討していきます。</li> <li>・認定こども園の実施場所は小学校及びBGプールの右側の予定。プールは幼保一元化協議会の中で議論されています。</li> <li>・BGプール周辺地域の重要な防火用水であります。これは教育委員会に伝えます。</li> </ul>
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・揖保川の川戸地区内に「土砂とり」の国交省の看板が立っている。国の事業で分かりにくい部分あると思うが、どの部分と云うか、範囲について、せめて平面的な説明をあるいは略図の提示を申し入れて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年も姫路の国交省へお願いに行っています。今年は川戸側の土砂を取る予定です。県道宍粟・新宮線を約50センチほど高くしているが土砂を取り、河床を低くした方が良いのではと申し入れています。何処まですっきりと取ってくれるのかは分かりません。また、宍粟・新宮線滝川橋は、今年度架設の工事を実施する予定です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川戸側、土砂撤去約8,200㎡を撤去。但し、中州には希少植物が群生しており残します。年内完了予定。</li> <li>・滝川橋については、現在、仮設道路の用地交渉中であり、次年度以降本工実施予定であります。</li> </ul>
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道のことだが昨年の7月でしたか、水源確保が必要ということで、野と千本屋の境界部分でボーリング調査を実施したが200tほど期待していたが80tであり、他の水源を検討するとの返事があったがその後どうなっているのか。例えば、地震とかにより老朽化している水道管が壊れた場合に長期の断水の恐れがあり早急に対応しなければとのことだったが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今宿の揖保川から取水しているが大洪水があったりしたらたちまち使えなくなる恐れがあり、野の市営住宅の近くで調査しております。上寺や今宿付近も調査したがいい場所が無かったと聞いています。段の、元の旧水源などこれから調査を予定しています。</li> <li>・しっかりと対応していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管委員会において常に進捗状況についての報告を受けています。今後も調査の動向について注視していきます。</li> </ul>

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい特別養護老人ホームの完成時期は。</li> <li>・定員60名だが、宍粟市の方が優先して入れるのか。</li> <li>・新しい特養について、業者等決定しているのか。</li> <li>・特別養護老人ホーム整備事業について施設整備に伴う補助金の額はいくらか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年4月から稼働します。</li> <li>・施設によつての差異はありますが、宍粟の方が主に入っておりますので、優先的かどうかはわかりませんが結果として、そのようになると考えます。</li> <li>・社会福祉法人 恩徳福祉会と決まりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉施設整備補助金施設整備費基準額</li> <li>特別養護老人ホーム(ユニット型)2,700千円×利用定員</li> <li>ショートステイ用居室(ユニット型)1,350千円×利用定員</li> <li>創設(病床転換)1,000千円×利用定員</li> <li>改築(病床転換)1,200千円×利用定員</li> <li>改修(病床転換)500千円×利用定員</li> </ul>
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近も全国各地で災害があったが、宍粟市では洪水が心配される、揖保川の護岸工事を大至急行ってほしい。話の進展がない。具体的な話がないと地域住民としては安心できない。今の生活が守れる安心感を得られるようにしてほしい。個々の活動では難しい、議員団で県や国に交渉してほしい。護岸工事の要望を会派、党派にこだわらず協力して進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私の関係の会社も被害を受けた経緯がありますが、前と同じ高さの護岸工事はかされません。復旧工事はそういうものだという回答でした。優先順位を上げられるように市当局とも協力して努力していきたい。</li> <li>・護岸工事、国の工事は一カ所触ったら、次には触ってもらえず後回しになる傾向があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河道掘削等の維持修繕工事については、随時実施していただいています。</li> <li>・護岸工事については、河川整備計画に基づいて実施される予定で、今後、早期実施に向けた要望について市当局と連携して取り組みを進めます。</li> </ul>
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害者団体の理事をしているが、個人情報保護の関係で会員数が衰退している。陳情などは受けて頂けるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会に提出いただければ、協議して対応します。個人情報保護によつて、見えにくいものが出てきているのは事実であります。</li> <li>・提出いただいた陳情等は、議会運営委員会から内容によって常任委員会で審査します。市民の権利として提出していただきたい。</li> </ul>	
32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表質問、一般質問の仕組みは。質問するだけか。フォローをどのようにしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表質問は、会派を代表して5名が行います。一般質問は他の議員が行います。フォローについて、次の議会で質問する場合がありますが、当局や市長へ直接フォローしています。会派の場合は、次の議会で改めて質問することは殆んどなく、直接フォローをしています。</li> <li>・議会運営委員会に原稿を提出いただき、質問の重複を避け、極端な意見があれば修正します。会派代表質問では、会派内で議論を行い内容を練っています。</li> <li>・議運で内容をチェックした上で、市当局に提出し、市当局は回答の準備をすることになります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に対するフォローアップについて、議会改革推進特別委員会を検討していきたいと考えます。</li> </ul>
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河東大橋の交差点の質問があった。大型車通行不能、凍結時危険、交差ができない場合があるなど、欠陥ではないか。問題提議をしてどのようにフォローしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月議会で、私が質問した河東大橋の質問は市民からの直接の提案であります。過去の経過は詳しく知らなかったが、調査をした上で質問しました。県や国に要望するにしても、議事録に公式記録として残す必要があります。要望の足跡を残しながら交渉しています。</li> <li>・橋梁長寿命化計画に入っています。河東大橋は設計が行われず、改修については順調に進んでいます。</li> <li>・一般質問などは、要望に近い質問が多い。その場で即答は得られないが、数年後に進展するような状況である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道田井中広瀬線交差点より、国道29号交差点まで全線歩道設置も含め、新年度以降、実施に向け検討されます。</li> </ul>

No.	主な意見等	議会報告会の担当班の回答	現状と対応方針等
34	・清野は洪水が起こったら孤立すると思われる。与位はトンネルができて孤立しなくなった。橋梁長寿命化計画の五橋に清姫橋は入っているのか？生活に必要な橋、道の改修を欲しい。災害時、孤立しないように尽力してほしい。	・清姫橋について、本年度の五橋には入っていませんが、調査はしています。	・孤立解消に向け、要望していきます。
35	・小水力発電もいいが、市役所横の水路に水車をつくり、夢公園のイルミネーション等に利用できないものか。	・一宮町福知で小水力発電の調査を行っています。また、市役所では、ソーラー発電を進めています。	小型水力発電を作る予定です。
36	・ほ場整備の法面メンテナンスの状況は。	・難しい話で、例えば上ノ下でも草花を植えているが、なかなか成功していません。今後、研究していきます。	・災害復旧等に対応は可能。修繕的なものについては要望していきます。
37	・ドクターヘリの利用について。	・個人ではなく119番を通じて要請されます。県内初の民間病院併設型の救急救命センターとして、製鉄記念広畑病院において建物が完成して本年4月より本格運用。それに伴い11月より基準値としてドクターヘリが宍粟市圏内15分で救命活動可能になります。	